

に飛び込んで手を振る女性の姿も。大変ありがたいものだと思います。乗船後はお昼のお弁当をいただきました。昨日よりも穏やかな海に感謝し、2時間の船旅はアツと言う間に父島に到着です。



おがさわら丸を背景に関係者全員で記念写真

父島を離れる乗船間際の午後3時過ぎ、関係者皆さんでおがさわら丸を背景に、記念撮影をしました。我々にレイをかけていただき、汽笛が鳴ったら棧橋の皆に向かって投げるように、とのことでした。午後3時半、時間きっかりにおがさわら丸は二見港岸壁を離れました。棧橋には父島のほとんどの住民が見送ってくれているような人ばかりで、汗と共に熱いものが込み上げながら、首のレイを投げました。その後ふと前方を見ると、港にいた中型船や小型ボートが岸を離れ、我々を追いかけて見送ってくれています。次から次へと船に近づいて来た船から順番に、乗っている人たちが思い思いのパフォーマンスダイビングをして別れを惜しんで下さいました。これが外海に出るまで繰り返され、本当に感動をいただきました。

小笠原の皆さん、本当にありがとうございました。



おがさわら丸出航
各船の見送りは感動もの

◇7月3日(月)

八丈島を過ぎたあたりの午前8時、だんだんと海の色が違ってくるのが分かります。それでも外海ではまだ良かったのですが、浦賀水道に来てまた色が変わり、湾の中心部が一番茶色に近い感じがしました。それと並行して、何か現実の世界に戻って来たように感じてしまいました。しかしながら、復路もほぼ完全に穏やかな波に恵まれ、最高の視察旅行となりました。

午後3時半に、定刻どおりおがさわら丸は竹芝棧橋に到着しました。下船したところに、小笠原村の森下一男村長が、東京連絡事務所の職員の方々と出迎えて下さいました。私も屋久島の町長も森下村長に心から感謝を申し上げ、今回の視察研修が終了となった次第であります。

(完)

第4回秋田25市町村対抗駅伝大会を応援しよう！～藤里町選手団の紹介～

秋田25市町村対抗駅伝大会が、10月1日(日)、男鹿市を会場として開催されます。小学生から壮年までの男女9区間31.0kmのコースでタスキをつなぐ駅伝大会です。現在、選手達は個々に練習に励みながら大会に向けて調整しています。町民の皆様の温かい声援をお願いします。

区分	氏名	年齢	所属
監督	夏井 公成	55	藤里町教育委員会
コーチ	成田 貴之	32	藤里町教育委員会
小学生男子	淡路 建司	6年	藤里小学校
小学生男子	川村 徠知	5年	藤里小学校
小学生女子	荒川 里聖	6年	藤里小学校
小学生女子	淡路 瑞姫	4年	藤里小学校
中学生男子	山田 聖	3年	藤里中学校
中学生女子	三谷 ひより	3年	藤里中学校
中学生女子	三谷 なごみ	2年	藤里中学校
中学生女子	小田原 未呼	1年	藤里中学校
高校生男子	伊藤 悠真	3年	能代松陽高校
高校生女子	加藤 萌	3年	秋田北鷹高校
一般男子	佐々木 信	34	藤里町役場
一般男子	武藤 秀幸	42	J Aあきた白神
壮年	小森 勇	41	自営業



※上記選手名簿は第一次の届出です。大会当日までに変更になることもあります。

【お問い合わせ先】 藤里町教育委員会 ☎79-1327